

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大吉	<p>子供が減少している現状がある。勝央町では高校生まで医療費の無償化を行っているとのことだが、美作市でも実施していただければ、若い世代の人口減につながるのではないか。高校も近いところで林野か勝間田、中学から岡山市内を受験する人もいる。医療費、教育費、交通費が負担になっていると思うので、長い目で見て、定住できるようことをしてもらいたい。</p> <p>ここに住んでいた若い知人で、旧美作町に家を建てたり、この中にも子供さんが勝央町、奈義町に住んでいる方もおられる。津山方面への利便性もあるかもしれないが、出産祝金だけではなく、子育てへ手当てをしてもらいたい。</p>	<p>方向性としてはご意見のとおりです。医療費については、里山公園の財源での検討材料になりえます。全体として勝央町よりよい状態と思っており、発達障がいの手厚い支援などで、美作市に越してくる人もいます。以前は勝央町に引っ越す人のほうが多かったが、ここ2年は逆転しています。奈義との比較では、病時・病後時保育を始めました。小中学生まででは、勝央町よりよくなっている面もあることをご承知ください。</p>	市民部
大原	大吉	<p>昨年度の提言一覧にある、コミュニティグラウンドの排水は、工事がおいおいできるということで、まずは、いろいろなお願いをすることをしないと、よくなっていかないと考えている。</p>	<p>基本方針として、福祉の充実をして、できれば少しでも住みやすいまちづくりを進めています。だんだん効果が出てきていますが、介護保険料もまだ高いので財源ができればもう少し安くしたいと考えています。出産祝金も他市町村並みの水準、タクシー利用補助も今のままでよいのか、どの分野を重視するかということがあり、高校生への支援の意見は、若い人を重視してもらいたいということで理解しています。ちなみに、里山公園の交付金は、高校生の医療費など、国・県の補助等がなく、市独自で行う施策に活用することとしています。</p>	総務部
大原	大吉	<p>保育園は、大原・大吉が合併してクアガーデンのところにできると聞いているが、いつごろの計画なのか。</p>	<p>大原保育園の問題の背景は地震で、熊本の例のとおり、断層帯から100～200mのところは相当な被害を受けます。小学校の横あたりも検討しましたが、クアガーデンの休止を受けて、改修での利用も含め跡地が適しているかを検討し、新築の方向性で、保護者や地域におはかりしました。1年ぐらいかけて、おおむねの理解が得られているということで、来年度設計をして、その翌年度の建築を予定しています。教育委員会としては、建物の撤去の設計・撤去工事・建物の設計・新築で3～4年ぐらいを想定していますが、個人的には、解体と設計を1年で行い、その次の年に建築に取り掛かり、繰越してでも、なるべく早く開園したいと思っています。保育園は年度の途中でも入園可能なので、2年強ぐらいのスケジュールを考えています。</p>	教育委員会

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大吉	閉園した後の大吉保育園の管理はどうなるのか。	大吉保育園跡は、市として活用することはないと思います。売却という方法をとる前に、一般的には、地元での意見を尊重して使ってもらうことになります。例えば、このように地域コミュニティに活用したり、豊田小学校は体育館を一生懸命使ってもらっており、また、巨勢小学校もトイレ改修の要望をいただいています。そうなれば、市の施設として改修などは市の負担で行い、日々の維持費は地元負担で管理することになります。	総務部 教育委員会
大原	大吉	大野の保育園は、一時、障がい者施設として活用していたが、今は荒れ放題となっているので、大吉保育園跡地もそのようになりはしないかと、心配している。	旧大野保育園は備品置き場となっていますが、夏には草刈を行っています。	総務部 大原支所
大原	大吉	保育園の第1回の説明会に出席した。こども園をつくと聞いたが、メリット・デメリットなど、保育園との違いがよくわからない。	保育園は厚労省管轄、幼稚園は文科省管轄で、共稼ぎが少なかった時代は幼稚園がメジャーでした。社会のありようが変わるにつれて、保育園が重要になり、10年位前に、幼稚園不要の議論が出たため、文部科学省が存亡の危機を感じて、こども園という形で、2・3歳児の受け入れが可能となるような法律案を出しました。保育業界からは不評でしたが、10年経つうちに、自治体でも幼児教育の一本化の必要性の理解が深まってきました。内容としては保育園が基本で、幼児教育にも力点を置くという施設ということになりますが、差はあまりなく、保育園とほぼ同じという理解で問題ないと思います。サービスや料金体系も福祉的な観点が基準になります。 なお、幼稚園は、小学校への就学に向けての基礎を培う場として、教育と保育を提供しており、保育園は、保護者の就労等で保育が必要な子どもに保育を提供しています。今後、認定こども園化することにより、幼稚園と保育園の境目をなくし、分け隔てなく教育と保育が提供できるとともに、保護者に対する子育て支援を提供できると考えます。	教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大吉	先の話だが、クアガーデン跡地となると、送迎困難な方もおられるかもしれないので、バスでの通園など考えているか。	必要に応じて送り迎えはありますが、極めて限定的な対応で、例えば欠食しているケースなど、虐待の疑いのある場合は職員が迎えに行くことがあります。一定の距離の方については検討の余地はありますが、原則は保護者の送迎となります。仕事の都合で、出退勤の時間が人によって違うので、スクールバス方式にはなじまない性質を持っています。 原則、園児の送迎は、保護者でお願いしたいと考えています。	教育委員会
大原	大吉	保育園については、折に触れ大吉の自治振で話が出る。子供の声が聞こえるのがよいので、それを希望するが、後援会が了解であればやむを得まい。観光地なので、いろいろな客が来るので、やや心配はある。湯郷で問題が生じていないのは好材料かもしれないが、将来的に安全安心が確保できるようにしてもらいたい。	自治振の集まりで、セキュリティが心配というお声は聞いていますので、教育委員会にも伝えていきます。説明会でもセキュリティの議論があり、各家庭にセキュリティのカードを配布するという説明がありました。 湯郷では、おじいさんにカードが渡っておらず、門扉を蹴飛ばして壊したという事例があり、地域の方の理解が必要となります。	教育委員会
大原	大吉	防災マップで、指定緊急避難場所が書いてあるが、川戸はどこに行けばよいのか。前回も心配で、壬生の公民館を、区長さんをお願いした。川戸で対処できるのが本来の形だと思う。マップでは地震、土砂に○がないが、水害には土砂がつき物。公民館の見直しにより、補助金などで建て替えをしてもらえないか。	川戸では、38年災の時はかなり被害を受けています。堤防のかさ上げを行っているので、内水は別として今回はそこまでではありませんでした。公民館としてではありませんが、コミュニティ建設として補助金はあります。平常時は各所でコミュニティ活動をしてもらいますが、災害時の避難までそこでしないといけないというわけではありません。補助金が出るといっても、地元負担も必要となり、災害のためだけに、仮に1000万の建物を500万円地元負担で建てるというのも、何か釈然としません。どこかに避難場所を振り替えるような案を作るので皆さんのご意見を伺いたく思います。	危機管理室
大原	大吉	先般の災害では壬生で避難者があった。家のぎりぎりまで水が上がったので、役場から資材など運び込んでもらって開設した。壬生としては、指定避難所だと思ってはいなかった。	指定避難場所として開設した旨を放送して、区長さんへのお願いが後になってしまいました。災害時は通常の段取りができず、不手際となったこと、お詫びをします。 先般の豪雨では大吉全体、場合によっては大原の誰でもかまわないように開設しました。市内でもいくつかは、近くの避難所に寄せてもらう指定をするところが出てきます。美作の吉、作東の大内谷などの事例がやむを得ず出てくると思います。	危機管理室 大原支所

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大吉	沢田のため池が決壊したら大変なことになると思う。	災害の直後に、国・県が緊急調査を行っており、その池も見っていますが、今のところ問題があるとの報告はありません。市としてもため池の情報は収集しており、2箇所くらい危険があり、特に北山の池は法面が崩れました。他地区の行政懇談会では、池を撤去してほしいとの話しも出ています。一応の調査はしていますが、地元の水利組合で日常の点検を行ってもらい、問題が発見された場合、要望があれば専門的な調査を実施します。	建設部
大原	大吉	沢田のため池については、満水時に一気に土手が崩れたとしても、沢田の塩の谷川周辺には影響があるが、川を越えて川戸に行くことはないとの報告を受けている。	崩れるほどの問題がないとも聞いています。市としても同じ理解をしています。	建設部
大原	大吉	護岸が壊れたところについては、9月に入札にかけ、10月、11月に随時工事を行うと聞いている。赤田の井ノ口井堰の土砂を取っもらい、川上川の上流部にも土砂が堆積していたが、2～3日前から撤去してもらっている。何時とはいえないが順次行うとのことである。	川上川と大滝川に近く工事に入る。橋の高欄については、災害ではなく修繕という形で市が早期に対応する予定です。 ※高欄は修繕済みです。 ※県として、県管理河川については、流水阻害の状況を確認し、緊急度の高いと判断される箇所から順次実施する予定とのこと。	建設部
大原	大吉	大吉コミュニティは全体の避難所で、それぞれの地区の避難所が一応指定されているが……。この護岸のかさ上げは行わないのか。	やったほうがよいと思います。参考までに、ダムのある梶並川と違い、吉野川は読めない面があります。今回の豪雨では、西粟倉、大原北部からこの辺りまで護岸が傷みましたが、大規模な越流はありませんでした。下庄町辺りは一部浸水がありましたが、一番被害が大きかったのは作東地内で、吉野のコミュニティには作東支所から物資が運べず、大原から運ぶような状況でした。38年の災害以降、大原から北と林野の辺りは改修ができていますが、作東の対策が甘かったのかもしれない、かさ上げ復旧の必要性があるように思っています。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大吉	かさ上げをすると、内水が流れず、逆にダムようになってしまう。今回は漬物工場辺りの橋に何か引っかかって、こちら側に流れてきた。赤田のところは、大川に流れず、どンドンたまっていく理屈になる。	今回の災害で問題意識を持ったことに切捨て間伐があります。広島 の災害は切り捨て間伐の木に見えました。梶並でも木が詰まって道 が川になっていましたが、やはり間伐の木でした。大原もそれに近 い問題があり、山の処理の問題があると思います。越水の原因の 意見としてお伺いしました。	建設部
大原	大吉	愛育委員の大変な仕事に、検診などの配りものがあり、個人情報 の関係で嫌がる方もいる。一部地域では郵送すると聞いている。全 体に拡大するのは難しいだろうか。愛育委員、栄養委員が女性の 負担となっている。若い方が少なくなっているのか、いかに継続する かが問題になっている。	美作市の検診の受診率は高く、愛育委員が足で稼いでくれているも のと思っています。郵送に関しては黙認しているのが現状で、それ をやると受診率がガタッと下がる恐れがあります。美作市の愛育委 員はよくやってくれていることが、数字に表れているものと考えてい ます。	保健福祉部
大原	讃甘	防災マップの29番の字が違う。「日向」ではなく「日面」が正しい。陰 が危ないと市長はおっしゃったが、日面はもっと危ないと思う。個人 的に逃げるとしたら、ワークという工場。話をしてもらい避難できるよ うにしてはどうか。	旧美作町の桜川という団地は、堤防下にあり危なく、誰言うわけな く、皆で相談して、鉄鋼鉄筋つくりで安全なおサカダツールの3階に 避難しました。地域によっては、安全な公共施設がないところがあっ て、そういうところは民間企業などの指定もありえます。ご希望であ れば、ワークとも話をしてみます。 ※避難場所の名称の間違い大変失礼しました。ホームページは修 正しております。民間施設の避難場所については、自治会が選定 し、その施設の所有者または管理者との合意により、地区避難所と して活用しているところもあります。工場内については、指定緊急避 難場所の指定に関する手引きに衛生面、安全性に関して問題があ ると、困難な事例として記載されており、この点に関しての検討も必 要となります。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讚甘	7月の豪雨で市道土居ノ上線が崩壊しているが、復旧の見通しを教えてください。また、1日も早く通れるようにだけでもしてもらいたい。迂回路があるからダメだとの話だったが、急坂で鋭角なカーブなので危険である。	勝手にいじると災害査定のときに影響します。査定が終われば、今後どうするかの問題となります。市としては査定が終わったら、順次入札を行うことにしており、土居ノ上線については前回か次回の入札にかかるものと記憶しているので、業者が決まれば前に進むと思います。市民の影響の大きいものから順次という方針ですが、広島、岡山一帯での大災害で、査定業務の数が多いのでなかなか進んでいないことはご理解ください。すべての査定が終わるのに早くても11月一杯はかかる見込みです。どうしても仮復旧が必要であれば、支所に相談してください。 ※査定は、平成31年1月末に完了しました。	建設部
大原	讚甘	市道土居ノ上線の近くに、地元が祈願をする薬師堂がある。参道が去年の10月に崩れて、土砂を取って草を貼り付ける応急の処置がなされている。再三お願いしているが、予算がつかないから待ってもらいたいという状況が続いている。	参道の修復に予算をつけることは、憲法上の問題もあり一般的にはありえません。市道であれば復旧可能ですが、地権者の関係もあるので、確認して週明けにでも支所から連絡をさせていただきます。 ※当該路線は、市道、農道、林道のいずれにもなっておらず、参道の改修は難しい状況です。	建設部 大原支所
大原	讚甘	五輪坊の前の遊歩道を、老人が散歩しているが、石の段差があり転倒し川に落ちかけた。別の人は、石の間に足が挟まるようなことで、そんなに高くはないが、高齢者にとっては支障になっている。防護柵などを早急に設置してもらいたい。	週明けにも現場を確認させていただきました。岡山県に安全対策の対応を行っていただくため協議します。要望書について、地元の方にお問い合わせすることがあるかもしれませんので、ご協力をおねがいします。	経済部
大原	讚甘	五輪坊に風呂ができていない問題で、別の方法を提案したい。五輪は合宿生の利用が多いが、リサーチすると、武道館のシャワーで温水が出ず、寝るときに足がほてって眠れないとのことである。五輪坊の風呂も小さいのでシャワーを増設してもらいたいとの声がある。建物内への設置は場所的に難しいので、温水の出るシャワー室を外に作ってはどうか。風呂があっても、先輩後輩の関係で、遅くなると(後輩の)入る時間がなくなるという話もある。	担当はスポーツ振興課で、H31年度当初予算に計上しました。施設の中の改造は難しいので、外への設置で検討しています。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讃甘	<p>入野井堰は、昔から毎年のように豪雨で氾濫する。何度かかさ上げもしてもらっているが、7月豪雨では陰の方が氾濫した。県の管轄と思うが、昔から同じような被害のあるところは、温暖化の影響で来年度以降も問題になると思う。大きな問題となる前に早急に県と協議してもらいたい。あそこはカーブになっているのでそこが根本の問題だと考えている。</p>	<p>河川の壊れた箇所については、現状復旧ということで県が逐次対応します。この辺りでは赤田、江ノ原など。一方、旧大原の真ん中辺りから鯉にかけての吉野川が越流し、通行止めになるなどいろいろなことがありました。この区間については、復旧が終わったの話ではありますが、かさ上げについて研究するよう県に言うつもりでいます。時期的には明言できませんが、激しいところでは小ノ谷、豆田などが安定しなかったのは間違いなく、人命にかかわることなので、大原地区のかさ上げも含め、一連のお願いを県にしようと考えています。</p> <p>※県はとして、県管理河川については、より緊急度の高い箇所から可能な対応を実施し、河川全体の整備水準を段階的に高めているところとのことです。</p>	建設部
大原	讃甘	<p>大吉の保育園に行ったときに、父兄からクアガーデンに保育園が決まったと伺った。父兄は、来年、再来年にはできるとも言っていたので、今後どうなるのか、良いことなので早急に進めてもらいたく、市長のはっきりした見解を聞きたい。</p>	<p>保護者を中心とした後援会(PTA)の意見は一致しているようです。自治振は今一步の感もありますが、PTAが言っているのだからということではほぼ合意形成されています。意見を総括すれば、早くしてもらいたいということなので、教育委員会に予算の執行の方法についてお願いしています。解体と建築設計を一体で行うことにより、1年ぐらいは短縮できると思います。12月補正での対応を考えており、設計が来年の5~6月にできれば、9月補正で解体、建築の本予算を組んで、それから1年位でできればと考えています。平成32年度中の完成を目指していますが、少しでも早くできるよう、議会のお許しをいただきながら、市内施設の中で遜色のないものを作っていく考えです。</p>	教育委員会

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讚甘	7月豪雨で被害を受けた農地で、後継者もおらず、年金暮らしで負担金が要るようであれば、ほっとしてもらいたいとの声がある。耕作放棄地の拡大につながるので、対処してもらいたい。	農地の災害復旧は、個人の財産なので負担金が発生します。激甚災害で嵩上げがあるので、数%の負担になるとは思いますが、小さな田は限度額があり補助対象以外に負担が発生することもあります。職員も直してあげたい気持ちで、工法などを考えていますが、現行制度ではどうにもならない面もご理解ください。 なお、優良な田が放置される可能性があれば、個別に相談してください。国へは、負担金のせいで農地がなくなったら困るだろうという話を以前からしており、中間管理機構を通じて段取りができるような議論が進みつつあります。目安でいえば3反位になると思います。もう一点は、田の下に道などの公共物がある場合、公共災害で対応することがたまにあります。	建設部
大原	讚甘	中間管理機構に出した田が被害を受けているがどうなるだろうか。	中間管理機構に貸付を行った農地でも、災害復旧事業については、原則土地の所有者が申請することになります。 なお、中間管理機構に出したものは救われるすべができており、今までよりは楽にできると聞いた記憶があるので、研究します。	経済部
大原	讚甘	クアガーデンの保育園の規模について、10年後の園児数を推計して無駄のない施設にしてはどうか。調理室、トイレなどは現園児数の基準面積になると思うが、教室数は無駄のない設計をして、費用の削減をしてもらいたい。	保育園の規模は、現時点の大原・大吉の園児約100名で、江見保育園の110名とほぼ同じとなり、江見の園舎の面積は1,100～1,200㎡あります。湯郷の定員は252名で2,400㎡の園舎ができています。この半分くらいの面積で、今の園児数は確保できる見込みです。これからの設計段階で園児の推移データをもとに園舎を造ることになりますが、クアガーデンの敷地は6,600㎡あり、江見保育園の5,600㎡を考えれば十分な広さがあります。	教育委員会
大原	讚甘	保育園は国で決められた基準があり、現行の人数での規模は承知できるが、10年後20年後には2～30人になる可能性もある。無駄にならないように、教室などは転用可能な施設にしてはどうか。	現時点の100名は、3歳児が全体の80%での数字で、今後無償化により増える可能性もあります。この地域での0～5歳児の数を把握して、現行の児童数を下回る基準で建設はできませんが、十分精査して設計することになっています。	教育委員会

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讚甘	武蔵の観光資源の活用と武道館の集客について、世界からの集客体制を確立してはどうか。旧讚甘保育園、焼肉ハウス、五輪坊等は老朽化しているのので、武蔵の里周辺の再開発について、専門家を含め早急に計画してもらいたい。	宮本武蔵は世界的に知名度が高く、インバウンド集客の柱の一つととらえております。	経済部
大原	讚甘	下庄町は高齢化率が50%を超えており、将来の備えを考えたとき、3,4年で職員の担当部署が変わるようなことでなく、専門担当職として10年後20年後を見据えて行政が成り立つようにしないといけないと考えている。	人事に関してお気持ちはわかります。専門性の育成は念頭においていますが、これぐらい難しいことはありません。あるポジションに据えた人が、仮に病気になれば、そこを誰かが埋めて、異動した人のポジションに誰かを据えないといけませんし、定年もあるので毎年必ず異動は生じます。専門職採用であれば納得がいく面もありますが、一般職員に、これこれの専門家だと強いるのは困難です。職員は道具ではなく、それぞれの生活のある一人の人間であり、皆さんの仲間の市民であることはご理解いただきたいと思います。15市の中で人数当りの研修は最多、私の目から見て、例えば津山市の職員に引けをとっているとは思っていません。相対的な能力はここ数年で上がってきており、例えば、災害の査定についても、この辺では美作市が最も早い対応をしています。現状に満足するわけではありませんが、バランスをとりながらやっていくのでご理解をお願いします。	総務部
大原	讚甘	保育園については人に対する安全面を心配している。保護者でない方に対応できるような形にしてもらいたい。	保育園のセキュリティについては、湯郷こども園の例で言えば、駐車場と入り口に防犯カメラの設置しています。入る際にはカードキーが必要で、保護者(カード所有者)しか入れない仕組みにしています。よい評価をもらっているのと同様の仕組みを考えています。周辺の方もよく見ていただいており、地域で守っていくということを、こちらでもお願いします。	教育委員会

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讚甘	保育園児は地域でも見守りをするが、それだけでは目の行き届かない部分もある。何かあったときのことが心配である。	湯郷は都会型のセキュリティシステムになっています。カードがないと絶対に入れないので、おじいさんが門扉を蹴飛ばして警察に呼ばれる事案もありました。田舎のぬくもりが消える可能性があり、ストーカーやDVなど具体の事案には対応することは必要ですが、地域と融和するかどうかは考えないといけない気はしています。格段に高いセキュリティはいい面もありますが、地域の思いとの調和をどうするかということです。心配というのは理解できますが、危ないから車に乗るなという話にはならないと思います。子供の育ちについてはいろいろ考えがあるので、保護者の意見も聞きながら進めたいと考えています。	教育委員会
大原	讚甘	宮本武蔵は美作市の宝のひとつだと思う。再来年2020年は没後375年の節目の年になるので情報発信をして、引き続き美作市の成長になるようなことをしたいので支援をお願いしたい。	武蔵の情報発信については、いろいろな形で大切にしていきます。残念ながら台風の影響でNHKのど自慢が中止になりましたが、31年度は武蔵のタイトルを冠した、新しい剣道大会ができればよいと考えています。武道館の利用も増えているように思います。先般も西大寺高校のOBの剣道大会があり、顔を出させてもらいました。いろいろな方の尽力ですが、その中心に宮本武蔵があることは間違いのない事実です。	経済部
大原	讚甘	越水で流れ込んだ農地の土砂は除去してもらえるのか。	岩が入れば工事対応となりますが、一般的には砂が入ったものは鋤きこんで終わりとなります。砂が入った原因が堤防の決壊などであれば別になるかもしれませんが、越水により、吉野、岩辺、鯨、下倉敷などでも土砂流入しており、鋤いて終わりという対応になっています。田に土砂が入るのも農業災害ではあります。面積に対して補助の限度額がある話をしましたが、下限もあり、これを超えないと対応できません。ものすごい量になれば別ですが、経験上、個人で直すレベルの金額になります。	建設部
大原	讚甘	河川で掘れたところの下側は早く直したが、豆腐屋の上は手付かずの状況である。	建設部に確認して連絡します。 ※市の助成事業で完了しました。	建設部 大原支所

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	讚甘	去年の資料の2つ目に温浴施設を、年度内にオープンするとの考えと書いてあるが、その後の経過や見通しは。	調整をしていく中で、いろいろな方のご理解が十分に得られていなかったことがわかり、代替策として五輪坊のシャワー室という方向になりました。事情については、プライバシーの関係で公にできないのでご了解ください。	経済部
大原	大原	保育園については12月に設計予算とのことであつたが、開園の時期、規模、子ども園になるのか、その辺を教えてください。	12月に設計管理委託関連の予算を上程させてもらい、公募による設計業者の選定を進めています。設計に3～4ヶ月は十分かかり、解体の後、H31の途中から建設に着工になる見込みで、平成32年度中には完成させたい意向です。今の大原・大吉保育園児を合わせた約100名が基本になりますが、無償化の影響などで若干増える可能性もあります。江見保育園に110名通っており、ひとつの基準になり、クアガーデンの敷地が6600㎡に対し、江見保育園は5600㎡、園舎の面積が1100～1200㎡なので同規模を想定しています。湯郷は幼稚園でスタートしましたが、4月から保育機能と就学前教育を行う認定子ども園になっており、大原についても子ども園化を目指しています。	教育委員会
大原	大原	避難場所の話があつたが、7月の災害の時には江ノ原の集会所を開いたが、古町に来る人が多い。防災マップのとおり土砂崩れに対応できないので、誰も来なかった。建物ができてから30～40年が経ち、防水の具合が悪くなっているので、屋根のやりかえなど検討している。方向性が出たらお願いしたい。	5年間、補助を使って特に何もやっていないのであれば、補助金の対象となります。	市民部
大原	大原	田畑が流されて、復旧についてお世話になっているが、いつごろ直るだろうか。田植えの判断をする上で教えてください。	河川災害であれば県対応となります。災害査定も終わっているのが今年度中の着工となると思いますが、竣工時期はわかりません。市としては早期発注に努めますが、この度の災害は件数も多く業者の対応にも限界があり、市では順番が付けられない状況をご理解ください。	建設部 大原支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大原	吉野川の復旧の話が出たが、以前に要望を出している堤防のかさ上げをお願いしたい。谷川が2,3本あって、吉野川の水量が上がると水がはけない。横に流れるような方法があれば併せて検討してもらいたい。このあたりは20年周期で浸かっている。川の中の岩にあたって水が吹き上がることもある。	今回、江ノ原から鯉くらいまでが随所で浸かっています。結論ではありませんが、吉野川の中流域の堤防高が足りないのかも知れず、全体的に県に要望しないといけないとは考えています。かさ上げについては讚甘や吉野でも要望がありました。	建設部
大原	大原	東栗倉との境から大原病院の間、サカイ橋から800mを進める話があったと思う。区長さんや総代さんが地権者と一生懸命調整していただいているので、その話がどこまで進んでいるかお知らせしてもらいたい。	今日(11/6)の県との話では、市および地元で最終調整をしっかりと欲しいとの表現でした。予算的には確保されている節があるので、印鑑をついたものを持っていけば動く感覚です。地元での最終確認をお願いします。	建設部
大原	大原	勝英の建設に聞いたところでは、川東から何百mの平面の測量は済み、これから横断面の測量をする。うまくいけば来年度から用地買収する。その部分の同意書はとっているが、そこからはもう少し先になる。	県はそのあたりの調整を言っているものと思われます。できたところは動くという理解でよいと思います。	建設部
大原	大原	市役所の近くに行くといつも思うが、大水が出たら浸かって高松城の水攻めのようにならないか心配する。佐用町役場が浸かったときは指揮系統が失われてしまった。また、建物が古く耐震化がなされているのか教えてもらいたい。	耐震化はできていません。2階に弱点があり震度6~7で壊れる可能性があります。水害も安全とは言い切れず、思いとしては、議会にご理解をいただき、できるだけ安全な場所に新庁舎を作りたいと考えています。また、どこかの支所にバックアップセンター機能を持たせる話もしており、今のところ勝田総合支所の電源強化をして、いろんな作業ができるように検討しています。バイオマス発電をして、平素は売電をして、停電時には自分で使うような研究を始めています。	総務部 危機管理室
大原	大原	防犯カメラの設置を、以前お願いしたことがある。拠点ごとに設置してもらいたい。	くらし安全課が担当となりますが、先日、今年度の設置候補の提案がありました。中町ではICを降りたところから上向きに設置される予定となっています。	市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大原	昨年度の要望(4番目)で鳥の害のことがあったが、突然、川に鳥が一羽もいなくなった。原因はわからないが解決した。	魚を食べつくしてしまったのが原因かもしれません。子どものころは魚釣りができていましたが、今はほとんどいません。サギはカエルなども食べますが、雑魚系のえさがなくなったのかもかもしれません。カワウ対策については、引き続き猟友会、漁業組合と連携して駆除対策を進めます。	経済部
大原	大原	これからの時期、雪が多い。子どもらは通学バスで通うが、歩く距離が結構ある。下町の辺りは歩道の除雪がしてある。できれば歩道の除雪を検討してもらいたい。	国道は県管理となるので、県に伝えておきます。西粟倉の筏津のあたりはロータリーで掻いていたように記憶しているので、お願いすればやってくれるかもしれません。 ※通行者数や除雪体制・機械の能力など勘案しながら検討することになります。	建設部
大原	大野	特例債が5年延長になったと聞く。庁舎について、今回は早めに議員と調整し進めていけば、早期にできるのではないか。第一に安全な場所でないといけない。何かあったときに本部となるのでその辺を考慮してもらいたい。	ニュースにも出ましたが、9月議会でその方向性での協力を求めています。2/3の議決が得られるよう、議会も動くという雰囲気になっています。場所については、市民アンケートで大まかな問いをしています。	総務部
大原	大野	ここの歩道のことを言い初めて10年ぐらいになる。子どもがいるので、安全面を重視して、順番云々といわず早く広げてもらいたい。	県とは順次調整しており、できたところもあればまだのところもあります。上の歩道は実施する方向で進んでいますが、ここについてはそこまで至っていません。危険であるため通学路を変えていることも聞いたので、そのことを県にも伝えていきます。市も強く要望するので、地域の方も県の方に会うことがあればお願いしてください。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大野	財産寄付の受納の方針について教えてもらいたい。市を離れ将来帰ってくる見込みのない方で、個人財産を無償で寄付したいという方がおられる。住宅のない屋敷跡が約1000坪強、木を切ればもっと広がる。山については木を売る話になっている。娘が2人いるが嫁いでおり、自身も90歳を超えている。やり方はいろいろあると思うが、田舎暮らしなどに活用できないだろうか。	今までの方針は、宅地や山はもらわないことにしています。山については、森林環境税が創設され、最終的には市町村が管理主体となります。また、相続がややこしくなって使えない土地の問題も出てきており、ここ1～2年風向きが変わってきています。この質問を契機として、新しい方針を考えないといけないかもしれません。なぜ、市がもらわなかったかの理由は、固定資産税の減収と管理コストの増です。ただ、放置したときの回りの住民の迷惑度を考えれば、財政的に余裕がある前提ですが、やや積極的にそういうことを考える必要があると思います。ただし、その後の処分について、転売などの同意条件を整理しないとイケないと考えます。	総務部
大原	大野	川上には防災関係の避難所がない。(上記の物件は)避難場所としての活用も考えられる。	土地のイメージがわからないので、具体的な場所を教えてください。現在、避難場所の見直しを行っており、土砂災害の安全性を確保できる場所を指定したいと考えています。	危機管理室
大原	大野	今後増える空家対策に撤去費用助成があるのは理解しているが、放置すれば放火による火災や、大雨、大風による倒壊、犯罪での利用など心配である。市で施策を考えていると思うが、方針を教えてください。	空家対策は各地で話があります。簡単に言えば、制度はあっても具体的に進んでいないとの指摘です。H31度から国の支援を受ける制度作りが完了したので、撤去費用助成の拡大を考えています。危険空家については、撤去のための財政支援を国の補助で手厚くし、それでもだめなら代執行を検討することになります。どうしても危険な空家があれば、支所またはくらし安全課に相談してください。	市民部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大野	大吉と一緒にあった新しい保育園がクアガーデンのところにできると聞いている。クアガーデンの建物を改修して使うのか、取り壊して園舎を建て直すのか。新しい園は、保育園なのか認定子ども園なのか、定員、着工、完成時期など具体的に教えてもらいたい。	クアガーデン改築案を提示したところ、保護者を中心に、湯郷をイメージして、新築の要望が多く出ました。これを受け、新築案を提示したところ、やってもらいたいと後援会からも要望書が出ています。施設としては、子ども園がお勧めで、制度として柔軟性があり、子育て支援機能を付加できれば北部地域の統括園となると考えています。最速で12月に撤去と建設の一体設計の関連予算を計上し、H31年の6月または9月に工事予算を計上し、その翌年のH32年中の完成を目指し、間をおかずにオープンしたいと考えています。今日、文教厚生委員会が開催され、早くやる方向で了解を得ています。子どもの話なのでできるだけ多くの議員さんの賛同を得て進めて欲しいとの話も出ていましたので、20日に全員協議会を開催する予定としています。早く建築して欲しいとの要望が、大野地区からもあったと教育委員会に伝えさせていただきます。	教育委員会
大原	大野	7月の豪雨災害では、野形地区でも床下浸水が発生した。土砂災害もあり、野形から川上に降りるお宮のところの被害が大きかった。土砂は速やかに撤去されたが、ガードレールは未着工。電柱もぶら下がった状態で、年度内にはと言うものの、できるだけ早く着工しよう、中電に市からも依頼してもらいたい。	災害箇所については国の査定を順次受けており、市道についてはほぼ終わっていますが、11月一杯はかかる見込みです。早い便で査定を受けたものはすでに発注しており、査定がすみ次第ということで理解願います。ガードレールがどうしても危険ということであれば応急対応します。電柱については、市は説明する立場にはありませんが、倒れる危険性がないとのことで、災害復旧に併せて直すことになると思われます。 ※査定は、平成31年1月末に完了しました。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大野	真船ダムは完成50年になる。当初は種々の水利目的があったが、今は田の用水のみである。管理の受け皿が美作台地と聞いている。ダムの堆積物やバルブのつまりなど都度修理しているが、美作台地が形骸化して、予算もないため、金の出所がない。美作台地という組織が管理しているので、市として予算を付けることができない、美作台地を解散して、市としてどのような形で受け皿になるかを検討しないとイケないと言うような話を聞いた。一朝一夕には難しい話と思うが、決壊するようなことがあれば大変なことになる。早急に、美作台地の解体と、それに代わる受け皿を、地元も協力するので、市が主導して行ってほしい。	川上ダムの件と思いますが、過去の経緯を調査すると受益の関係が変わってしまっています。現時点では県の所有物で、登記ができないところがあり市に移管されていません。管理費が5万円ほど出ており、いくらかを草刈に使い、後年の維持修繕のために蓄えていたとのこと。最初からは、受益者が変わっていることもあり、昨年は修繕費を市で持ちました。今後の管理で、草刈などは地元にお願ひしないといけません、機械装置については市または県で対応せざるを得ないと思っているので、検討をしていきたいと考えています。作東にも柿ヶ原ダムがあり、もとは高原台地に送水していましたが、今は下流域の用水のみに使っており、草刈などは地元にお願ひしている例もあります。	建設部
大原	大野	美作台地が形骸化しており、当時の契約などによれば、解体は難しいと思うが、形骸化したものに管理責任を問うのは意味がない。地元の協力は惜しまないので、そこははっきりしておく必要はある。	幽霊と契約していることがそもそもおかしいので、その契約の一部を解除して、新たな契約先として市がなくなると言う話なら理解できます。法律論的に言えば、権利能力がなくなっているのであれば、契約が履行できない部分だけ消して、その上でやってほしいことを市ないし県と契約する、つまり、台地さんは契約相手として不適当なので、別の団体と新たな契約をするという方法が取れる気がするので、法律論的なところを調べてみます。	建設部
大原	大野	ため池は市内にも相当数あろうが、川上のため池のほとんどが老朽化している。防火用水として利用しているため池が、土砂がたまって用を成さない。消火栓だけでは足りないし、近くに川のないところもある。字が管理することになっているが、水を抜いて土砂撤去ともなれば、字の費用だけの負担が難しい。農業用のみならず防火の面から市の協力をいただけないだろうか。	防火用水のための池か、農業用の池かが問題で、農業用水にも防火用水にも使っているということになればため池の事業対象となります。ある程度の大きさの池であれば、県の浚渫事業の対象となることがあります。受益が2戸以上の小さい池で、50万上限で1/2補助で行ったところもあります。防火用水単独であれば事は簡単ですが、農業用水として使っているのであれば難しくなります。少し研究させてください。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大野	公共施設を使う場合使用料を払うが、火葬場で職員に心づけをすることがある。お断りの看板はあるが、実際には受け取っている。「決まりでもらえませんが」とも言えばよいが、すっと懐に入れる。どいう教育をしているのか。	受け取ってはいけないと教育しています。本人が受け取っていないとせばそれ以上問えませんが、実際に受け取っているとすれば、所得税法や地方公務員法に抵触します。(前からの風習ということもありますが、)なるべく、心づけは出さないようにしてください。 ※葬儀業者等には心付けの必要はない等の連絡を行っております。再確認の意味で自治振興協議会等に必要がない旨を連絡し徹底を図ります。	市民部
大原	大野	今年、熊はどれくらい取ったのか、殺処分しているのか。東粟倉では柿とか栗の木にトタンが巻いてあるが、この辺ではもらえないのか。	少なくとも梶並で2回、大原で1回、東粟倉で1回殺処分の許可を出しており、捕って殺処分したのが6頭です。去年、県と交渉して、美作市に権限委譲を行ったことでスピーディな対応ができています。一時県が、柿の木などが誘引材になるので、トタンを巻いて登れなくすることを推奨していましたが、市からの助成は行っていません。柿の木にトタンを巻いて熊が出なくなると言う話を信用しておらず、むしろ殺処分という厳格な方針で望むことにしています。	経済部
大原	大野	旧大野保育園について、滋慶学園のアパートの候補地との話もあったが、自治活動が活発なので、更地にして地区で有効に活用できるようにしてもらいたい。	不要施設については、公共施設等管理計画を策定中で、更地の要望が出た場合、基本的にはそのようにしたいと考えています。国との調整で、壊す費用について過疎債のソフト事業の対象となっており、地元で意向が固まれば計画に反映させていくことも可能です。Gゴルフや運動会に活用したいとのことなので、地域の健康作りのために使うということで理解しました。	総務部 大原支所
大原	大野	除雪のことで、東谷からの便で奥の方はやってくれるが、大原から上がってくるのが、10時や11時になる。川上方面に出ることができないので、1番にあがってきてもらいたい。	小型のロータリーの除雪機があり、豪雪地帯には配置しています。今の話で金谷に配備すると言うのもありかもしれません。要望があったことを記録しておきます。除雪の順番については、1番に来てもらいたいのは誰もだと思しますので、分かりましたとは言えませんが配置を検討します。	建設部 大原支所
大原	大野	立石梶並線の鉾山のあるところ、峠のところの工事はいつごろできるのか。	峠のところについては、用地交渉が難航しています。県としては、地元同意が得られたところから順次進めています。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
大原	大野	川の浚渫を順番にやってもらっているが、川上上まで上がるのか。下の工事は進んでいるが、施設があるので年寄りが多く心配している。できるだけ早めをお願いしたい。	県河川なので、市がどこまでするとは言えませんが、一定量たまったところをやってくれています。県南での出来事があったので、県もしっかり動いてくれています。	建設部
大原	大野	議会便りを県下の市で発行していないのは、美作市と新見市の2つ。議会便りの発行は、議会活動の一環として最低限行われるべきものと考えている。議案の審議、それぞれの議員の表決結果、一般質問の要旨と回答、当然報告されるべきで、議会の活動が市民に浸透し、議会に対する関心や理解が深まるものと思う。なぜ、議会便りを発行しないのかという質問と、是非、議会便りを発行してもらいたいと言う要望が、大野地区の行政懇談会で意見があったことを議会に報告してもらいたい。	現在、議員全員による、議会改革特別委員会を立ち上げ、他の案件とともに「議会便りの発行」についても協議をしております。議会便りの発行には、議員全員の理解と協力が必要で有り、先進地の事例など視察にも行き参考にしながら、発行に向けて協議・調整を行っております。	議会事務局
大原	大野	日本は世界の長寿国のモデルになると言われている。高齢化社会で労働人口は減少し、国の借金は1人当たり1000万円あるという状況である。国の中の話だから大丈夫だとか、隠し金があるとか、消費税を上げて何とかしようと言えば、反対する政党もあり、いろいろな意見がある。国会議員の皆さんはどのような感覚でいるのか、将来、子や孫に負担を残さないようにするために、どういうことを考えているのか聞かせてもらいたい。	10年前くらいまで、国の借金が大変だと盛んに言われ、消費税引き上げも財政の健全化のためとして議論されてきました。長期の推計をすれば30年～40年は、高齢者の暮らしを保障するために社会保障費は伸びていきます。しかしその後には、高齢者への社会保障費は減っていくので、ある意味、今は山を登っているところで、赤字が出るのは仕方ありません。	総務部